

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	坂東市家庭教育支援チーム (呼称:ハレとケ) URL: https://hare-to-ke.site/
②活動拠点	坂東市駒跣 1031-1
③活動範囲	坂東市全域
④組織体制	9 人 ○保育士・幼稚園教諭等有資格者 1名 ○ベビーマッサージ有資格者 1名 ○子育て中の保護者 7名
⑤活動開始年度	令和4年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 坂東市教育委員会生涯学習課 (TEL)0297-21-2204(直通) (E-mail)gakusyu@city.bando.ibaraki.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ・2か月に一度「ハレとひだまりの輪 おしゃべり会」で不登校や発達凸凹子育て等で日々頑張る母親同士の交流や情報交換の場づくり ・月に数回の敷地開放日「ハレとケひろば」 乳幼児から学校に行っていない小・中学生、地域のお年寄りまでどなたでも集える居場所づくり。 ・月に一度「大地っ子」 野外食体験イベント。お餅つきやそうめん流し、よもぎ餅作り、たけのこご飯作りなど、季節の食材を使って親子で食体験をするイベントです。 その他、「おもちゃライブラリー」でおもちゃを貸し出したり、「子どもが作る食堂」で子ども料理教室を開催したりしている。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	開放日には平均して7～8組の親子が遊びに来ています。毎回楽しい企画をしたり美味しいものを作ったりして、みんなで食べる時間を大切に過ごしています。お母さん同士の子育ての悩み相談や情報交換の場にもなっています。不登校のお子さんが来ることも増えている状況です。 「ハレとひだまりの輪」には、坂東市以外の近隣市町村から来る母親も多数います。涙ながらにお話しし、最後は少しすっきりした明るい表情で変えられる姿を見ると、有意義な企画となっていることを実感します。 大地っ子も毎回 15～20 組が参加する人気イベントとなっています。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()